

2012年7月5日(木) たまプラーザ店コミュニティルーム【参加者11名】

2012年7月12日(木) 東戸塚店コミュニティルーム【参加者10名】

講師 ●コープかながわ家計簿くらし調査研究会 原登美子氏・伊藤さち子氏
●中央労働金庫 田中 亨氏

年金は老後の資金のベースとなる財産ですが、「年金っていつからもらえるの？」

「年金で生活できるかしら？」「しくみがよくわからない」・・など、今さら訊けないことも。

「老後の家計」「年金のしくみ」「年金定期便」のお話で、いきいきと明るく安心できるセカンドライフを過ごす知恵と工夫を伝授していただきました。

はじめに、家計簿くらし調査研究会の講師の方から 2011 年度家計簿データから見える老後のくらしのお話や老後を迎えるにあたってのライフプランのお話がありました。

後半は、中央労金の講師の方から「年金の基礎知識」と題して、

- ・ねんきん定期便の見方 ・特別支給の老齢厚生年金について ・年金を何歳から受け取るか？
- ・定年退職後の再雇用と公的年金について ・離婚時の年金分割について ・遺族年金について
- ・年金の税金について などなど、幅広く内容盛りだくさんのお話がありました。

お話の後に質疑応答の時間を設けましたが、参加者の皆様からは次々と質問が飛び交い、年金に対する関心の高さがうかがえました。

【参加者の声】

- ・ 家計簿調査の重大さがわかりました。私の場合通帳引き落としで、袋管理でざっくりやっています。年金世代の意外なお金の使い方を聞いて、今から気をつけなくてはと思えたのがよかったです。
- ・ とても難しい問題ですが、何度も聞きたいと思いましたし、思います。この学習会は年金の事を考える上で意識を起こさせてくれてよかったです。わからない事がたくさんありますが、少しずつ理解していけるようになりたいです。
- ・ わかりやすく、丁寧な説明でよかったです。
- ・ 老後のこと、家計のことが気になっていたもので、今日は聞きに来ました。大まかなことはわかりましたが、年金については、自分が確認をしなかったのがいけないのですが、ヒントが合ってなかったです。(我が家は自営、子なし)でもなかなかこういうお話を聞ける機会がないので勉強になりました。
- ・ 家計簿をつけていますが、支出と収支をしっかりとつけて家計を管理する。分かりました。

